



国の重要無形民俗文化財 「高千穂の夜神楽」



里神楽

夜神楽とは、里ごとに氏神(うじがみ)様を神楽宿と呼ばれる民家にお招きし、夜を徹して三十三番の神楽を奉納する昔からの神事。秋の実りに対する感謝と翌年の豊穰を祈願するもので、その伝承は遠く、平安末期から鎌倉時代にかけて成立したと言われている。一晩かけて三十三番の神楽を奉納する「高千穂の夜神楽」は昭和53年に国の重要無形民俗文化財に指定されている。

詳しい日程や夜神楽情報はホームページをご覧ください!
<http://www.town-takachiho.jp/>(PC・スマホ)
<http://www.town-takachiho.jp/i/>(携帯用サイト)
□ 高千穂町企画観光課 0982-73-1212
□ 高千穂町観光協会 0982-73-1213



里に伝わる独自のスタイル

夜神楽は天照大神(アマテラスオオミカミ)をはじめ、日本の神話や伝説の中に登場する神々が登場する。例祭日は集落によって異なり、毎年11月中旬から翌年2月上旬にかけて、町内約20の集落で奉納される。各集落では舞う順番などが前後したり、題目が変わったり、それぞれで舞いが異なる。同じ夜神楽でも違った趣があり、いくつかを見るのも楽しみ方のひとつ。



御神前として2千円から3千円または、焼酎2、3本を目安に受付に納めましょう。



面(おもて)様はそれぞれの集落で歴史があり表情が違う。そして、神楽歌にも神楽の歴史が隠されている。



「戸取」で使われる岩戸の戸は1枚の地区と2枚の地区がある。



【まずは事前準備!】

- ・神楽の日程、場所は変更になる場合あり!事前にしっかりと問い合わせましょう。
- ・御神前として2,000~3,000円または、焼酎2,3本を目安に受付に納めましょう。
- ・野外とほぼ同じなので、毛布や寝袋などの防寒具や懐中電灯を持参しましょう。
- ・一般客の「ふるまい」は基本的に行われないので、食事は各自で準備しましょう。
- ・神楽宿では宿泊はできません。仮眠や宿泊が必要な場合は、各自で手配しておきましょう。
- ・神楽宿に十分な駐車スペースが無い事があるため、できる限り公共交通機関を利用しましょう。

【鑑賞時のマナーをしっかり守ろう!】

- ・神楽を舞う「神庭(こうにわ)」は、シキタリにより女性が立ち入る事ができません。神聖な場所なので注意しましょう。
- ・夜神楽は神事!神前参列の気持ちで拝観しましょう。
- ・撮影の際のフラッシュや三脚は、各地域のルールにしたがって使用しましょう。
- ・携帯電話の使用は、周りの方の迷惑にならないように配慮しましょう。

鑑賞の心得



24番 手力雄の舞

手力雄命が鈴と御幣を持ち、静かに音を聞いたり、考えたりしながら天照大神のお隠れにならっている天岩戸を探し出す舞。

よりすぐりの四番を
毎日奉納



国的重要無形民俗文化財に
指定されている
「高千穂の夜神楽」を
紹介します。

カメラは
基本的には
持ち込み
OK!

高千穂神楽

夜神楽のシーズン以外でも広く鑑賞出来るようになると始まった、夜神楽初心者でも気楽に楽しめる「高千穂神楽」。高千穂の夜神楽全33番の中から代表的な4番だけが披露される、名場面がギュッと詰まった短縮版。里神楽の舞手が日替わりで奉納する本格的な舞が人気。日によっては、立ち見の可能性があるため、早めに行って受付するのがおすすめ。

毎日20:00~21:00 ■ 高千穂神社 神楽殿
拝観料:700円 □ 高千穂町観光協会 0982-73-1213



▲高千穂神社 神楽殿



△ 伊弉諾尊・伊弉冉尊の二神が新穀で酒をつくり神前にささげる。お互い仲良く酒を飲んだり抱擁し合ったりしながら夫婦円満、子孫繁栄、五穀豊穣を祈願する舞。

△ 手力雄命が杖を持ち、たすきを掛けた姿で、赤面の汗を拭い黒髪を乱しながら、渾身の力をこめて岩戸を取りはらう荒々しい舞。



△ 手力雄命が探し当てた天岩戸から天照大神を誘い出そうと、天鉢女命が時には調子面白く、時には優雅に美しく舞う。

第32回 神話の高千穂 建国まつり



2017年
2月 前夜祭 10日(金) / 当日 11日(土・祝)

前夜祭ではミスター神様やミス神様等を選ぶ神様コンテストが行われ、祭り当日は、古代衣装に身を包んだ参加者達が高千穂神社からくしる神社までの沿道をパレードする。

■ 建国まつり実行委員会事務局
高千穂町役場 企画観光課内
0982-73-1207

神話の高千穂 夜神楽まつり



2016年
11月22日(火) 18:00~22:00
11月23日(水・祝) 10:00~23:00

11月22日、23日の2日間に分けて、高千穂神社境内の神楽殿で高千穂の夜神楽33番を奉納する。夜通し行われる里神楽を見学できない方にもおすすめ。

■ 高千穂神社 神楽殿
0982-72-2413

天岩戸夜神楽33番 大公開まつり



2016年
11月3日(木・祝) 10:00~22:00

天照大神がお隠れになった天岩戸を御神体としてお祀りする天岩戸神社西本宮で毎年行われている夜神楽まつり。高千穂の夜神楽33番が奉納される。

■ 天岩戸神社 神楽殿
0982-74-8239

MAP
27

